

精神障害者地域生活支援  
とうきょう会議  
運営委員会 議事録

期日：2013年12月10日（火）

時間：19:00～22:00

場所：すぎなみ151

司会：鈴木卓郎 記録：丹菊敏貴

参加者：理事4名中3名、監事2名中1名、運営委員11名中4名、  
センター部会2名、事務局4名中3名、会員  名 計13名

理事（出席者は氏名の前に○）							
○	鈴木 卓郎		金川 洋輔	○	近藤 淳	○	半田 佳子
監事							
	小見山 政男	○	佐藤 あゆみ				
運営委員							
	東 貴宏		今村 まゆら	○	小宮山 郁夫		斎藤 隆彦
	佐藤 有紗		佐野 澄子	○	瀬川 聖美	○	田中 直樹
	西根 博貴	○	蓮沼 和音		樋口 勝		
センター部会からの参加							
○	高田 俊太郎	○	葦塚 明				
事務局							
○	丹菊 敏貴		亀山 元	○	新堀 裕樹	○	三村 豊
会員の参加							

1. 項目：対東京都要請書と意見交換会について

担当：

【要旨】

2013年11月26日10:00から11:00まで、都庁第一本庁舎26階26C会議室において、東京都に提出した「東京都における精神障害者の地域生活支援のあり方に関する要請書」について、意見交換会を行いました。

下記3については、早急に人選と行動が必要ですので、ご協力よろしくお願いいたします。

1. 出席者は次の通りです。

とうきょう会議側

鈴木卓郎

近藤淳

金川洋輔

田中直樹

東貴宏

志村敬親  
横田勇貴  
丹菊敏貴

都庁側

福祉保健局 障害者施策推進部 計画課 支援係長  
六串知己（ムクシ トモミ）

福祉保健局 障害者施策推進部 計画課 事業指定係長  
原田豊美（ハラダ トヨミ）

福祉保健局 障害者施策推進部 計画課 調整担当係長  
小川マキ（オガワ マキ）

福祉保健局 障害者施策推進部 居住支援課 施設支援担当係長  
程田友紀子（ホドタ ユキコ）

福祉保健局 障害者施策推進部 自立生活支援課 就労支援係長  
長野谷茂樹（ナガノヤ シゲキ）

## 2. 要請書の各事項の都庁側担当者の確認

今回の意見交換会では、各項目の詳細について議論を深めるということではなく、今後継続して意見交換ができる筋道をつけることを目標としました。

要請書の項目ごとに、都庁側の担当者は以下の通りとなることの確認を行いました。

項目1 「区市町村における相談支援機能の充実を支える施策」

都庁担当：六串さん

項目2 「給付事業の運営を安定させる施策」

都庁担当：程田さん

項目3 「地域生活支援事業を充実させる施策」

都庁担当：長野谷さん

項目4 「東京都の自立支援協議会の機能拡大」

都庁担当：六串さん

項目5 「障害福祉サービス事業所の指定基準について」

都庁担当：原田さん

## 3. 今後の作業

時間をおかずに、とうきょう会議側で各項目の担当者を決め、各担当者が、項目毎に確認した都庁の担当者とは話を進めてゆくことが必要です。

個人的な意見としては、都庁担当1人に対して、とうきょう会議側2名の担当者を当てて作業を進めるのがよいのではと考えています。

都庁の六串さんが2つの項目を担当していますので、ここは1項目1名で割り当てればよいだろうと思います。

皆様のお考えと合わせて、各項目の担当者を決めてください。

項目1及び4（六串さん）：とうきょう会議担当→

項目2（程田さん）：とうきょう会議担当→

項目3（長野谷さん）：とうきょう会議担当→

項目5（原田さん）：とうきょう会議担当→

### 【検討の概要】

担当者が決まったところで、今後の作業計画を立てる必要があります。

精神保健医療課が管轄する施策に関連する項目は、今回の要請書には盛り込まれませんでした。地域移行、地域定着、精神保健福祉センターなど、重要な施策を管轄していることから、今回の要請書とは別に、精神保健医療課との連携を強化してゆく必要があると考えられます。

地域生活支援事業関連（地域活動支援センターを含む）については、支援センター部会から担当を出す事が望ましいのではないのでしょうか。支援センター部会の中で、現在実施している委託相談支援事業や、地域活動支援センター事業などの地域生活支援事業についてどのようにとらえ、以前の地域生活支援センターとしての役割をどのように今後拡大あるいは整理してゆくのかについても検討してもらい必要があると思われまます。

項目2については、主にサービス推進事業になりますが、本質的な問題について整理が必要ではないかと考えられます。東京都としては、サービス推進事業については都精民協を窓口としているという対応です。とうきょう会議が独自で東京都と継続的にこの項目について意見交換を行っていくことができるかは課題となります。これまで東京都障害福祉連絡会でサービス推進費の検討に参加してきた浅川さんに項目2についての今後の窓口になっていただければ適任だと考えます。

一度、浅川さんに運営委員会に来ていただき、問題の整理も含めて一緒に検討する機会を作る必要があります。

### 【結論】

項目1及び4（六串さん）：とうきょう会議担当→鈴木さん、東さん、

項目2（程田さん）：とうきょう会議担当→浅川さんに打診

項目3（長野谷さん）：とうきょう会議担当→支援センター部会で人選

項目5（原田さん）：とうきょう会議担当→近藤さん

精神保健医療課のとうきょう会議担当→金川さん、今村まゆらさん

浅川さんには、佐藤あゆみさんから話をしていただき、次回以降の運営委員会への参加をお願いすることになりました。

---

## 2. 項目：Tokyo Letter について

担当：事務局 丹菊敏貴

### 【要旨】

前回の運営委員会で、Tokyo Letterの発行について、運営委員会と広報部会の疎通の悪さから、現在の会報としてのありかたについて整理が必要なのではないかという指摘があり、今回の運営員

界までに、広報部会で打ち合わせをし、改善策を報告することになっていました。

#### 【検討の概要】

部員が少なくなっていることが、Tokyo Letter の発行が遅れている原因になっています。

今後は、そのようなことがないように活動をしていきたい。

運営委員会側では、Tokyo Letter の発行作業がどのように進んでいるのか把握ができていないので、作業スケジュールが明らかにするように工夫できないか。

#### 【結論】

鈴木邦彦さんから、発行作業スケジュールを運営委員会MLに流してもらうことになりました。運営委員会で掲載記事の打ち合わせを行うことになりました。

---

### 3. その他（各部会報告・連絡等）

#### ◆相談支援従事者研修事業

相談支援従事者初任者研修は、あと 2 回で終わるのですが、研修体系を全体的に見直す必要があるのではないかと考えていて、来年度のことを検討したほうがよいのではないかと考えています。

相談支援従事者研修企画部会と本体の研修部会と支援センター部会の研修係と一度集まって打ち合わせを行いたいと考えています。

現任者研修、養成研修も指定をとることができますが、どこまでとうきょう会議でやっていくのか考えてゆきたい。

聴講希望者について、お金をとって聴講を可能にすることについて、東京都とは今期の研修終了後はなす機会があるので、そのときに確認します。

東京都の初任者研修で、精神のうち統合失調症の方のグループ・ワークの助言者が 4 名足りず、支援センター部会の事業所からは出てこないの、通所系事業所の当事者で協力してもらえそうな人がいたら協力をお願いします。

#### ◆東京都自立支援協議会

#### ◆東部ブロック

#### ◆スポーツ企画部会

2013 年 12 月 4 日に開催された、第 30 東京都精神障害者バレーボール大会の報告

58 チーム

メンバー約 800

参加者 1105 人

ボランティア 106 人

計 12011 人が参加しました。

全体的に参加チームが減りました。特に多摩地区の参加が減っています。

あゆみの箱より、優勝がいつも同じチームだったことで、違う形で賞を出したいとのことで、開会挨拶の後で 5 位以下のくじを「あゆみの箱」の方に引いていただき、出た番号の順位チームが「あゆみの箱賞」をもらえるようになっています。(昨年度から)

今年は、バレーボール協会協会賞を出してくださいました。

改修工事後喫煙所を自前で準備しなければならず、JT の協力のもと設置しました。

来年度から病院が参加できないか検討することになっています。

#### ◆広報部会

#### ◆研修部会

2013 年 11 月 29 日に調布市文化会館たづくりにて開催する内容で 2013 年 11 月 1 日に告知し翌日急きょ延期のお知らせをすることになった事事検の日程が確定しました。

期日：2013年1月25日（土）

場所：井之頭病院1号館9階大会議室

テーマ：「これでよいのか？私の支援」～当事者のお二人に聞く支援のヒント～

最近の職員は、この事業体系はこういう場所、この職種はこういう役割のような硬直化しているのではないかという危機感から、企画をしました。

内容については、11月1日に配信した案内の通りです。

今回急遽延期になってしまったのは、企画の中で、お呼びする講師が参加できる時間と場所の設定ができていなかったことが原因でした。大変申し訳ありませんでした。

#### ◆調査部会

#### ◆支援センター部会

11月14日に支援センター部会運営委員会が行われました。

次回の支援センター部会運営委員会は2014年2月5日です。

#### ◆都精民協担当

2013年10月23日都精民協報告

次回の都精民協は2014年2月12日（水）18:00から東京都社会福祉協議会で行われます。

サービス等利用計画について、金川さんに教えていただく予定です。

#### ◆事務局

#### ◆その他

##### (1) 情報提供

東京都社会福祉協議会障害者福祉連絡会

最近サービス推進費についての検討を行っていた。この検討は一段落したのだが、せっかく集まったので、継続して同じ参加者で連絡会を行う事になりました。

とうきょう会議としては参加しておらず、とうきょう会議は都精民協を通して参加しているかたちになっています。

次回は12月19日

##### (2) 東京都福祉計画検討チームの件

2013年11月21日に運営委員会メーリング・リストにてご報告した通り、東京都から伊澤さんあてに、東京都の福祉計画見直しの検討チームの人選を行っており、伊澤さんにチームに入って欲しい旨の申し入れがあったそうです。

伊澤さんとしては、東京都の話でもあり、その検討には「とうきょう会議」から人を出してもらうのが良いと話をされたとのことでした。

伊澤さんから東京都には「とうきょう会議」事務局の連絡先を窓口としてお伝えくださるとのことでした。

東京都から声がかかった時には、運営委員会で人選いただくこととなりますので、あらかじめ適任者の候補を考えておいていただけると良いかと思えます。

その後、東京都から事務局には連絡がないので、このままでは関係者が検討チームに参加できないで終わってしまうことが懸念されます。

伊澤さんには、事務局から東京都から連絡がない旨伝えることにいたします。

その際、とうきょう会議から誰を出すのか伝えることができたほうがよいでしょう。

→ とうきょう会議としては、伊澤さんをお願いするというだけでも良いと考えますが、伊澤さんのご意向もありますので、東京都自立支援協議会にも出ている鈴木卓郎さんを出すことで伝えることになりました。

次回の運営委員会 1月15日(水) 19:00～ 場所:すぎなみ151

以上